

一般団体における屋島少年自然の家の利用について

1 宿泊場所

- (1) 定員等 利用する宿泊棟・室は、当施設側で割り当てます。

施設名	定員	一 般 (子 ど も)	引 率 者
第1宿泊棟 (2F・3F)	200人	宿泊室(2段ベッド)24室(1室8名)	指導者室(和室)2室 (1室4名)
第2宿泊棟 (1F・2F)	102人	宿泊室2室(1室48名)	・各階宿泊室に1名は指導者が宿泊するようにしてください。 ・各階宿泊室の中央フロアは、指導者が3名まで宿泊できます。
研修棟 (平屋)	10人		指導者室(和室)3室 (4名×2室、2名×1室)

※原則研修棟は、第2宿泊棟を利用される団体の引率者の部屋とさせていただきます。

- (2) 宿泊室の冷暖房

- ① 冷房 原則6月～9月の18時30分～翌6時30分 (有料)
② 暖房 原則11月～3月の18時30分～翌6時30分 (有料)

- (3) その他

- ① 宿泊棟及び研修棟内で使用する上靴は、持参してください。
② 保健室は研修棟に2室あります。(部屋は常に開放。保健室では宿泊できません。)
③ テントサイト等でのテント泊は、イノシシによる被害が予想されるため、禁止しています。
④ 飲食物の持ち込みは原則禁止しています。当施設の注文品、自動販売機を利用してください。
⑤ 宿泊室で、飲食はできません。また、当施設で注文した飲食物のごみは、指定された場所に捨ててください。
⑥ 敷地内は全面禁煙です。

2 入所から退所までの標準的な流れ

- (1) 入所日までの流れ

(お申込み) 入所日1か月前まで	・香川県電子申請・届出サービス(自然の家HPにリンク有)から、予約申し込みをしてください。後日、担当者から利用の可否について連絡があります。 ※ここではまだ、正式な申し込みとなっていませんのでご注意ください。 ※利用施設(会議室等)の希望や、職員がつく活動の希望については、活動日程表が届いてからの決定となりますので、ご了承ください。
(お申し込み後) 入所日1か月前まで	・必要書類の提出(メールで当施設宛に提出。) ・利用申請書、活動日程表、注文品申込書 (これ以降の新たな注文品の申し込みはできません。また、大幅な増減も対応しかねますのでご了承ください。) ※食品情報については、本所ホームページにて掲載しています。 ※食物アレルギー対応を希望する場合は、食品情報をご確認の上、注文品申込書にて違う種類の弁当を注文してください。それでも対応できない場合は、別途ご相談ください。
入所日の土日祝を除く4日前まで	<u>注文品数の変更締め切り</u> ・注文品申込数の変更がある場合は、変更点を電話連絡し、メールで送付してください。この期限を過ぎると、注文品の数の変更はできません。 <u>注文品変更締め切り後に、キャンセルがでた場合については、料金が発生し、買取となります。</u> ・宿泊人数や活動への参加人数は、当日変更が可能です。

- ・ 宿泊者数の変更は宿泊する当日まで可能ですが、大幅に減るような場合は、速やかにご連絡ください。なお、申し込み当初と比べて宿泊者数が半減するような利用が続いた場合は、次回以降の申し込みをお断りすることがあります。

(2) 入所日以降の流れ

① 入所の打ち合わせ

入所の前に団体の代表者と事務室前で30分程度打ち合わせを行います。

◇ 団体からの提出物

- ・ 活動のしおり2部（作成している場合）
- ・ 宿泊者名簿（様式有）1部（全員の氏名を記載）
- ・ カッター乗船者名簿（様式有）（活動を選択した場合）

◇ 打合せ内容

- ・ 利用方法について・宿泊人数、注文品数、活動内容

◇ 当施設からの貸出・配布物

- ・ 宿泊棟等の鍵、国旗、県旗、ワイヤレスマイク等（希望がある場合）、使用状況届

② 利用者の到着

◇ 16時までの入所をお願いしています。16時以降の入所を希望される場合は、早めにご相談ください。

◇ バスは運動場に駐車し、利用者を降車させてください。

◇ 自家用車でお越しになる方がいる場合は、運動場に駐車してください。

③ オリエンテーション等

◇ 入室前に施設の使用方法などを、体育館か大研修室にて利用者全員に説明します。（ただし、YouTubeのオリエンテーション動画（3つの約束事）（ベッド）の2つを事前に見ていただければ、オリエンテーションを省くことができます。）

◇ 宿泊室への入室は入所打ち合わせ後です。

◇ 入室の際、第1宿泊棟1階洗濯室又は第2宿泊棟1階浴室前の保管庫から各自枕カバー1枚、シーツ2枚を取ってください。この枕カバーとシーツは、退所まで同じ物を使ってください。

◇ 退所日にはそれぞれの保管庫前のかごに枕カバーとシーツを返してください。なお、寝具が汚れた場合は、事務室へ伝え、洗濯室で水洗いして事務室に持ってきてください。

◇ 入室後、必ず避難経路を確認してください。避難場所は、つどいの広場又はレンガの広場です。

④ 食堂の利用 ※利用時間を厳守してください。

区分	利用時間	備 考
朝食	7:30～8:30	・ 時間内に食べ終え、片付けてから退出してください。 ・ 食事後、食べこぼし等の清掃作業をお願いします。
昼食	12:00～13:00	
夕食	17:30～18:30	

◇ 食堂に入る際は、服のほこりを払い、手洗いを十分にさせてください。

◇ 食堂は、土足厳禁です。

◇ 食事前後は、持参した布きんでテーブルを拭いてください。

◇ 片付けは、ほうき、モップ、持参した雑巾を使って床の清掃をしてください。

◇ 同日利用の団体がいる場合は、食堂配席表（入所打ち合わせで配布・使用できる範囲を指定しています。）に従って、利用をお願いします。

◇ 汁等に使用するお湯を沸かす電気ポットについては6台（1台あたり5L）、食堂に常設しています。

⑤ 活動時間（当施設職員が指導につく活動）

区 分	活動時間	備 考
午前の活動	9:00～11:30	夜の活動では、原則、職員の指導はありません。
午後の活動	13:30～16:00	
夜の活動	夕食後～22:00	

◇ 団体で体育館・会議室等を利用する場合は、利用の都度、机・椅子を基本形に並べる等原状回復してください。

⑥ 夕方の打ち合わせ

◇ 16時30分から20分程度、事務室前で宿直者と団体の代表者が、夕食後から翌日までの活動などの打ち合わせをします。

⑦ 入浴

浴室	浴槽	脱衣棚	水栓
第1宿泊棟浴室	男女各1	男女各24	男女各13
第2宿泊棟浴室	男女各1	男女各18	男女各7

◇第1・第2宿泊棟の両方を利用した団体のみ、両方の浴室が利用可能です。

◇入浴時間は、18時から22時までとなっています。(22時に給湯ボイラーの運転が停止します。)

◇ボディソープ・シャンプー・リンスは持参してください。

◇入浴終了後は、浴室内の椅子・洗面器の片付けをしてください。

◇浴槽の栓は抜かず、換気扇も入れたままにしておいてください。

◇ドライヤーを持ち込んだ場合、電気容量の関係で、宿泊室、洗面所、脱衣室で複数台を同時に使用することはできません。(各宿泊棟で同時使用できるドライヤーは各階1台の計2台です。)

◇研修棟にユニットバスがあります。利用する必要がある場合は、入所時に申し出てください。

⑧ 精算確認・支払い

◇退所日の午前8時40分から、事務室前で宿泊人数や活動内容等の確認をします。

◇使用状況届は、人数等を確認のうえ、事前に記入しておいてください。

◇料金は、現金での支払いをお願いします。

⑨ 退所点検

◇宿泊室のベッドの整頓や荷物の搬出等が完了次第、事務室に連絡してください。(内線：21)

◇引率者と各部屋(第2宿泊棟は各ブロック)の代表者が宿泊棟に残って点検を受けてください。

◇当施設で注文した飲食物のごみは、指定した場所に捨ててください。

◇点検後は宿泊室の利用はできません。

⑩ 退所

◇退所までに、入所時に貸し出した鍵や案内資料等を事務室に返却してください。

◇バスは運動場に停め、利用者を乗車させてください。

◇原則17時までの退所をお願いします。

3 主な活動の内容

◇活動の詳細準備物については、当施設ホームページ「活動紹介(参考資料)」をご覧ください。

(1) 当施設の職員が指導につく活動

◇一度の活動で指導にあたる職員は他の団体を含めて最大5人となります。(原則、小学校5年生以上が対象の活動です。小学校4年生以下が利用する場合は、事前にご相談ください。)

●いかだ【5～10月】(集合：海浜活動棟前又は海浜活動棟北側) 活動時間【2時間30分】

指導にあたる職員数1人(15艇超える場合、職員数は2人)

◇海水で濡れるので、体操服やTシャツの下には水着を着用します。ケガと熱中症の防止のため、古靴(サンダルは不可)、古靴下、つばのある帽子(水泳帽は不可)も着用してください。

◇活動中に各自で十分水分補給できるよう、ペットボトル飲料や水筒を用意してください。

◇緊急時対応のため、引率者も水に濡れてもよい服装・履物に着替えてください。また、いかだが海上でスムーズに動けるよう指導をするため1団体1人はカヤックに乗船してください。また、緊急時は救助のお手伝いをお願いすることがあります。

◇複数団体が同時に活動する場合は、活動人数が多い団体が海浜活動棟の更衣室、少ない団体がボールの更衣室を使用することがあります。

◇高温、強風や雷などの天候、高波など海況により中止又は中断することがあります。その場合の代替活動は、相談に応じます。(詳細は別紙「香川県立屋島少年自然の家における海活動の中止基準」参照)

◇いかだ活動で使用した靴や靴下は、更衣室や第1宿泊棟前、研修棟前の水道で洗って外で干すなど、臭いや砂が宿泊棟内に滞留しないようにしてください。

◇事前に、蝶結びの練習をしっかりとっておいてください。

◇熱中症対策のため、1人あたり3～4本のペットボトル飲料を注文してください。

●カッター【4月～11月】（集合：艇庫前）活動時間【2時間30分又は1時間15分】

指導にあたる職員数 1艇に1人、監視艇に1人

★原則、中学生以上対象の活動

◇活動人数によって利用する艇が決定します。漕ぎ手が不足する場合は、引率者が漕ぐことも可能です。

		中学生	高校生以上
9m艇	生徒	20人～27人	12人～25人
	引率者	1人	1人
7m艇	生徒	12人～17人	8人～16人
	引率者	1人	1人

◇屋島少年自然の家では1号艇9m・2号艇7m・3号艇9mの計3艇があります。

◇1時間15分コースの場合は、残りの1時間15分間は職員が指導につかない活動を計画してください。

◇2時間30分コースの場合でも、気温や乗船者の体調等を考慮し時間が短くなることもあります。

◇高温、強風や雷などの天候、高波など海況により中止又は中断することがあります。その場合の代替活動は、相談に応じます。（詳細は別紙「香川県立屋島少年自然の家における海活動の中止基準」参照）

◇緊急時の安全確保のため、所定のカッター乗船者名簿を入所時に提出してください。

◇集合は、艇庫の裏に、艇毎に男女それぞれ身長の高い順に整列してください。指導上の配慮が必要な乗船者や特別な支援を必要とする乗船者については、職員と事前に打ち合わせをしてください。事前に申し出、相談がなかった場合は、安全性確保のため、当日でも乗船をお受けできないことがあります。

◇カッターの座席は、乗船時に指導を担当する職員が指示します。

◇熱中症対策のため、1人あたり、6～10月は2本、それ以外の月は1本を標準に、ペットボトル飲料を注文してください。

●野外炊事（集合：レンガの広場）活動時間【3時間30分】 指導にあたる職員数1人（手打ちうどんの場合は2人）

◇雨天時にそのままの班編成で実施できるよう、16班以内でお願いします。（打ち込みうどんの場合は、1班あたり6人以上で編成してください。）

◇食器類は1セット8人分です。

◇食中毒防止の観点から食材の持ち込みはできません

◇午後の活動では、15時過ぎから食べ始めます。夕食を喫食しない場合は、パンなどの夜食の注文を検討してください。

◇ふきんを1人1枚、焚付け用の古新聞を各班1日分持参してください。

◇かまど係は帽子・長そで・長ズボンを着用し、木綿の軍手（ゴムの滑り止めがついていないもの）を2枚持参し2重に履く、他の係は不用意にかまどに近づかないなど、火傷への備えに配慮してください。

◇班数分お渡しする検食用の袋に、各班の食事からすべての食材を合わせて50g（スプーン摺り切り2杯）程度入れて当施設の職員に渡してください。

◇燃やせるごみ、燃やせないごみ、生ごみの分別は必要ありませんので、1つの袋にまとめて所定の場所に捨ててください。ごみ袋（市町名の記載のない透明・半透明のもの）は、学校が持参してください。

●魚釣り（集合：海浜活動棟前）活動時間【2時間30分】 指導にあたる職員数1人

◇同時にいかだ活動が行われている場合は、原則実施ができません。

◇釣り餌は各自でご準備ください。

◇釣り方などの指導はしますが、活動場所が広範囲になりますので、活動者の安全管理は引率者にお願いしています。

◇釣った魚は、活動終了後に放流します。調理・喫食はできません。

◇高温、強風や雷などの天候、高波など海況により中止又は中断することがあります。（詳細は別紙「香川県立屋島少年自然の家における海活動の中止基準」参照）

●焼き板（集合：食堂下ピロティ又は管理棟下ピロティ）活動時間【1時間15分又は2時間30分】

指導にあたる職員数1か所につき1人

- ◇68人程度まで同時に活動できます。48人(最大4人×12班)までは食堂下ピロティで実施できます。それを超える場合は、残りの20人(最大4人×5班)までを管理棟下ピロティで実施します。
- ◇各班に新聞紙1日分、火傷防止のため、全員が帽子・長そで・長ズボンを着用し、木綿の軍手を持参してください。また、活動場所が狭いので、バッグ等は持ち込まないでください。
- ◇色付けを希望する場合のみ、活動時間が2時間30分となります。
- ◇色付けをしない場合(活動時間が1時間15分)、火起こしやフライングディスクゴルフと組み合わせることが可能です。
- ◇焼き板活動は、退所日の精算確認の際、入所時に配布する使用状況届を提出してください。

●火起こし（集合：食堂下ピロティ又は管理棟下ピロティ）活動時間【1時間15分】

指導にあたる職員数1か所につき1人

- ◇68人程度まで同時に活動できます。48人(最大4人×12班)までは食堂下ピロティで実施できます。それを超える場合は、残りの20人(最大4人×5班)までを管理棟下ピロティで実施します。
- ◇火傷防止のため、全員が帽子・長そで・長ズボンを着用し、木綿の軍手を持参してください。
- ◇焼き板(色付け無し)やフライングディスクゴルフと組み合わせることが可能です。
- ◇火起こし活動は、退所日の精算確認の際、入所時に配布する使用状況届を提出してください。

●レザークラフト（集合：大研修室）活動時間【2時間30分】指導にあたる職員数1人

- ◇雑巾かタオル(音が響かないように下に敷く)を持参してください。
- ◇大研修室の冷暖房の使用には、別途料金が必要です。
- ◇レザークラフト活動は、退所日の精算確認の際、入所時に配布する使用状況届を提出してください。

●まが玉（集合：大研修室）活動時間【2時間30分】指導にあたる職員数1人

- ◇名前ペン、雑巾又はタオル、新聞紙(1人1枚)を持参してください。
- ◇大研修室の冷暖房の使用には、別途料金が必要です。
- ◇まが玉活動は、退所日の精算確認の際、入所時に配布する使用状況届を提出してください。

(2) 各団体が計画運営する活動

当施設職員の指導はありませんので、利用団体で計画し、運営してください。

●キャンプファイヤー、キャンドルサービス

参加人数	100人以上	100人まで	60人程度
キャンプファイヤー	運動場	野外集会場	運動広場
キャンドルサービス	体育館	大研修室	3階研修室

- ◇退所日の精算確認の際、使用状況届を提出してください。
- ◇キャンプファイヤーは使用するけた木等の数で料金が異なります。また、基本セット以外の組み方をすると料金が割高になる場合があるのでご注意ください。
- ◇キャンドルサービスは、ろうそくの使用の有無に関わらず基本料金が必要です。なお、基本料金には、燭台、アルミホイル、トーチの貸出が含まれます。
- ◇終了後は、キャンプファイヤーは火の始末をし、翌朝に炭の片付けをお願いします。キャンドルサービスは燭台の片付けと床の清掃をお願いします。
- ◇キャンプファイヤーについては4月～10月までの期間で実施可能です。但し、実施期間においても、強風等で危険な場合については、ご遠慮いただくことがあります。

●フライングディスクゴルフ

- ◇事前に引率者がコースの状態やルールを十分に理解しておく必要があります。
- ◇ディスクが草むらに入った場合、無理に取りに行かず紛失届を提出してください。

●磯遊び・サンドクラフト

◇スコップ・バケツ等の道具の貸し出しもあります。

●軽スポーツ

◇体育館1階ではバスケットボール1面、バレーボール2面、バトミントン4面がとれます。2階では卓球台が4台あります。

◇バレーボールとバドミントンの支柱やネットはあります。

※ラケット、ボールやシャトル等は利用団体の方でご準備をお願いいたします。

◇キンボールスポーツのボールは2個あります。その他のボール、ラケット等の道具は持参してください。

●オリエンテーリング

◇スコアオリエンテーリング（SOL）は、所内コースです。

◇ポイントオリエンテーリング（POL）は、所外の一般道も通ります。

◇事前に引率者がコースの状態やルールを十分に理解しておく必要があります。

●ハイキング・ウォークラリー

◇屋島に登山する場合は、救護のため、1日1往復1台に限り屋島山上駐車場を無料で利用することができるパスカードを貸し出します。利用する場合は、活動当日に事務所で・車種・色・ナンバー・通過予定時刻・運転者氏名を所定の用紙に記入してください。

◇屋島スカイウェイを横断（旧遍路道の途中）する場合は、引率者が立哨してください。

◇マナーや交通ルールの遵守についても指導をしてください。

◇当施設の無線の貸し出しはできません。

◇引率者が事前にコースを確認しておいてください。

2 その他

- (1) 活動の指導資料や図表等の必要な資料は、ホームページからダウンロードしてください。
- (2) 施設の建物・設備・備品等を破損した場合は、団体の責任で原状回復していただいています。
- (3) 施設等についてはインスタグラム(yashimashonensizen)にて、写真などで詳しく紹介しています。ご覧ください。